

学校法人国際基督教大学
2004年度事業報告書

I. 法人の概要

1. 法人の所在地等

学校法人 国際基督教大学

〒181-8585 東京都三鷹市大沢3-10-2

☎ 0422-33-3131 (代表)

理事長 橋本 徹

学 長 鈴木典比古

高等学校長 長埜 紘

国際基督教大学開学 1953年4月1日

国際基督教大学大学院開学 1957年4月1日

国際基督教大学高等学校開学 1978年4月1日

2. 設置する学校

(1) 大 学：教養学部

人文科学科・社会科学科・理学科・語学科

教育学科・国際関係学科

大学院

教育学研究科・行政学研究科・比較文化研究科

理学研究科

(2) 高等学校：

全日制課程普通科

3. 学部・学科・研究科等の入学定員、学生（生徒）数の状況（2004年5月1日現在）

(1) 教養学部定員及び実員

(単位：名)

	入学定員	総定員	実員
教養学部合計	620	2,480	2,972
うち人文科学科	90	360	460
社会科学科	150	600	721
理学科	85	340	370
語学科	95	380	437
教育学科	50	200	264
国際関係学科	150	600	720

(2) 大学研究科定員及び実員

(単位：名)

	入学定員	総定員	実員
大学院合計	143	322	221
うち教育学研究科	54	122	68
行政学研究科	44	100	82
比較文化研究科	35	80	56
理学研究科	10	20	15

ほか、海外へICU生24名を派遣した。さらにカリフォルニア大学との交換留学40周年記念行事を開催した。

(4) 大学院COEプログラム及び教養学部のGPプログラムの推進

2003年度に採択された大学院のCOE(本学のテーマは「平和・安全・共生」)は2年目に入り、米国ワシントン州立大学との交流や国際セミナーの開催、研究成果としての各種出版物の発行を行った。

一方、教養学部では、2003年度に採択された特色ある教育事業(いわゆるGP:「責任ある地球市民を育むリベラルアーツ教育」)に基づき、ファカルティ・デベロップメント活動など様々な取組みを推進した。

(5) 学生支援活動の実施

大学同窓会とも連携しながら、学生の就職・進学相談に取組み、教養学部では就職345名、大学院進学157名(国内144名、海外13名)、大学院では就職23名、進学12名(国内11名、海外1名)という実績を挙げた。

(6) 施設面の整備

本館のIT化の基盤工事として通信回線の整備、図書館内のパソコン(200台)の全面更新及び個人用学習机(キャレル)の更新を実施した。またバリアフリー対策として、教育研究棟のエレベーター新設や教会堂正面玄関へのスロープ設置を行った。さらに停電リスク対策のために配電設備の更新を実施した。

2. 高校部門

(1) 教学面の改革

教学改革委員会を中心に帰国生徒の入試方法、教員人員政策、海外進学の指導体制などを審議し、2005年度以降順次実施していく予定である。

(2) 生徒リクルート活動の展開

帰国生徒リクルートに関しては、①北米、②東南アジア、③中国、④欧州の各地域説明会に本校教員を派遣する一方、国内生徒リクルートに対しては、東京、池袋などにおける学校説明会に本校も参加したほか、キリスト教学校教育フェアにも参加した。また学校紹介ビデオを作成し、広報活動に利用した。

(3) 施設面の改善

築25年を経過した普通教室棟のトイレ及び廊下の全面改修工事及び体育館の修繕(床整備、照明等)を実施した。

3. 法人部門

(1) 寄附行為の改正等

私立学校法の改正(2005年4月施行)等に伴い、「寄附行為・同施行細則」の改訂を実施したほか、「財務書類等閲覧規程」の制定を実施した。

(2) 諸規程の整備

個人情報保護法の制定（2005年4月施行）に伴い、学内諸規程を整備した。

(3) 第3次キャンパスマスタープランの作成

中長期的展望に立ったキャンパス整備計画を作成した（新学生寮の建設、教員住宅の建替え、ゲストハウスの建替え、湯浅八郎記念館の活用、高校体育館の建替え等）。